

**【施策評価調査】**

施策名	1-4-2	市街地配水管網整備事業		78	政策を推進するには、より安心な水道水の供給が必要であるため より安全な水道水の供給……老朽管による漏水の解消 より安定した水道水の供給……配水管網の整備による水量・水圧不足の解消 顧客満足度の高い水道事業の運営……モニター制度導入による公聴の充実 以上の事を解消する事により、安心した水道水を供給します。当施策は、 の観点から実施します。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ペー			
担当部課	建設産業部上下水道課	担当	建設整備担当		より安定した水道水供給のため、公共事業と連携を図りながら、宝積寺地区市街地内の配水管網を整備し、水量・水圧不足の解消に努めます。
		リーダー	阿久津幽樹		
環境変化	特になし				

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 : 水量・水圧不足解消進捗率 (%)	対象配水管総延長 10,000m	計画		5.9%	17.6%	29.4%	41.2%
		実績		16.3%	39.4%		
指標 :		計画					
		実績					
指標 :		計画					
		実績					
指標に関する特記事項	配水管累積進捗率となっています。 3,942.64m(配水管整備累積延長) ÷ 10,000m(配水管全体延長)						

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	0	24,200,000	30,710,000		
	決算	0	23,068,500	56,059,500		

**事務事業事後評価 20年度の検証**

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)			
配水管布設工事(宝積寺地区)	当初 24,053,000	平成20年度 配水管布設延長	A	配水管網の整備により水量・水圧不足が解消され、又、耐震性の高い配水管とすることから、より安定した水道水の供給が出来ました。			
	決算 49,234,500	1,908.09 / 1,188.6 m		今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
配水管布設工事(仁井田地区)	当初 6,657,000	平成20年度 配水管布設延長	A	配水管網の整備により水量・水圧不足が解消され、又、耐震性の高い配水管とすることから、より安定した水道水の供給が出来ました。			
	決算 6,825,000	405.25 / 340.0 m		今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

**施策事後評価 20年度の検証**

	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	他事業と計画的に事業を推進した結果、施工延長を伸ばすことができた。本管から分岐した複数の給水管を整理することで、各戸への給水が安定し併せて管の維持管理が容易になりました。	今後も石綿セメント管更新事業と関連する区域を優先的に実施し、下水道工事とは同時施工とし、工事量の縮減を図ります。 なお、仁井田地区の下水道管理設工事完了に伴い当地区の配水管網整備も完了しました。
総合評価	他事業と計画的に施策展開がされたことと評価する。後期計画に向け、関連する他施策と整合を図った上で、連携のとれた施策展開をするとともに、財政状況を助成した整備計画を策定すること。	